

ティーチング・ポートフォリオ

筑波学院大学 経営情報学部 ビジネスデザイン学科
横田 孝義

教育の責任

コンピュータ言語入門 (PHP) (1 年前期選択科目 2 単位)、コンピュータ言語入門 A (PHP) (2 年前期選択科目 2 単位)、数学① (1 年前期必修科目 2 単位)、人間とロボット 1 (2 年前期選択科目 2 単位)、情報デザイン演習 B1 (3 年前期選択科目 2 単位)、数学③ (1 年生必修科目 2 単位)、アルゴリズム (2 年生選択科目 2 単位)、情報デザイン特論 III (2 年生選択科目 2 単位)、情報デザイン演習 B2 (3 年生選択科目 2 単位) を担当している。

| 科目名 | 対象 学年 | 受講 人数* | 授業 形態 | 必修 選択 | 科目区分 (カリキュラムにおける位置づけ) |
|--------------------|----------|-----------|----------|----------|--------------------------|
| 数学① | 1 | 20 | 講・演 | 必修 | 入門科目 |
| コンピュータ言語入門 (PHP) | 1 | 40 | 講・演 | 選択 | 総合教養・教養科目 |
| コンピュータ言語入門 A (PHP) | 2 | 10 | 講・演 | 選択 | 総合教養・教養科目 |
| 人間とロボット 1 | 2 | 30 | 講義 | 選択 | 専門基礎 |
| 情報デザイン演習 B1 | 3-4 | 20 | 講・演 | 選択 | 専門基礎 |
| 数学③ | 1 | 20 | 講・演 | 必修 | 入門科目 |
| アルゴリズム | 2 | 40 | 講義 | 選択 | 専門基礎 |
| 情報デザイン特論 III | 2 | 20 | 講・演 | 選択 | 専門基礎 |
| 情報デザイン演習 B2 | 3 | 20 | 講・演 | 選択 | 専門基礎 |

教育の理念

私の描く大学教育とは、大学で提供する学習と演習の機会を通して学生が将来の自身の理想像に近づくように見識、人間性を高めてもらうことだと考えている。この際、学生が自らの興味と向上心を持ち、主体的に努力する姿勢を身に着けさせる必要があると考えている。最終目標は私の担当科目群においては数学的、かつ、論理的な物事の考え方、および、コンピュータによる情報処理の基本的な知識と応用方法などを理解し、卒業後は社会に貢献できる立派な社会人になってもらうことである。

教育の方法

講義のためのスライドは事前に Google Classroom 上にアップロードし学生に公開し、学生の予習、復習を随時可能にしている。また、講義の時間の中で十分に理解ができなかった学生に対しては可能な限り個別の質問を受け、指導の機会を設けて対応している。数学①、③に関しては学生の理解を深めるために毎回課題を課してレポート提出させている。コンピュータ言語入門 (PHP) や情報デザイン演習 B1, B2 などのプログラミングの演習を伴う科目ではプログラムに不具合等のある学生については個別相談によって対応している。人間とロボット 1 などでは国内、海外のロボットの歴史や最新開発動向などの動画を交えて紹介するなどして興味を持たせながら視野を広げることに留意している。

教育の成果 および 今後の目標

情報デザイン演習 B1 では授業時間が終了しても教室に残り昼休みになってもプログラミングを続けている熱心な学生がいるなど、コンピュータや AI への興味を引き出すことが出来たと考える。そ

の他の科目は現在進行形の授業期間中でもあり、教育の効果は今後現れると考える。1年生に関しては数学やコンピュータに関心を持ってもらうことが最優先であり苦手意識が芽生えないように留意している、今後の授業アンケートの結果などで評価を待ちたい。

参考資料

各種授業スライドは Google Classroom 上に全て公開中です。